

校長だより

令和7年1月20日(月)

岸和田市立岸城中学校 松下 康徳

せなさん、あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひいたします。今年の干支は亥びであり、六十干支では「亥のとみ」に当たる年です。元来、干支は動物にちなんだいますが、一もともと干支の十二支は動物ではなくてあります。十二支の元植物の成長過程を表す12段階の漢字が十二支の元であり、やつて音や韻が似ている動物に置き換められたそうです。そして十干(古代中国の暦法で順序や番号を表すと)と十二支(その人の人格や人生をも決定するといふ考え方)が中国に古くからあり、その流れを汲んで日本でも信じられてきました。そして今年は「チ」のとみ。蛇の脱皮のように再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展していく。努力を重ね、安定へとつながるそうですが、長くなりますが、本当に今年がそんな一年にはなればと、切に願ります。

8日(火)の始業式で生徒たちに伝えにことを紹介します。

「～中略～三学期は本当に過ぎるが早く、1月は行く2月は逃げると云ふといわれていますが、早く早く過ぎてしまります。どれだけ一日一日を大切に生活できるかが重要です。1年生は昨年からの課題や決意を持って、この

3ヶ月でしっかりと次年度に向けての課題の克服とやりとり
とを見つけてほしいと思います。2年生はよりよ進路決定の年で
す。この3ヶ月の準備次第で助走のスピードが決まります。学
習面や生活面の脱皮をしませんか。3年生は3ヶ月後には
岸城中学校にいません。より自分との勝負の学期であり
別れと出会いの年にあります。自分自身で納得できるよ
うに、自分の道を保護者や先生のアドバイスをもとに
自分で決めてほしいと思います。岸城中学校で過ごした
日々を振り返る時でもあります。素誠な問出を迎える
れるようになります大切にしてほしいですね。

新年に入り日本も世界も不安な日々がつづっています。
しかし、時間は刻一刻と進んでいます。今年のとみ
とくこともあり、安定の年になればと思います。3学期
はあとう間に過ぎて一ります。今学期の過ごし方
次第で次年度のスタートが決まります。3学期は次
年度の「学期」へしっかりと子どもたちに寄り添いながら
、様々な教育活動を進めていきたいと思います。ご協力
ご支援のほどよろしくお願ひいたします。